



2学期も、ご支援・ご協力ありがとうございました

8月28日に始まった2学期も、81日間の教育活動を終え、明日、終業式を迎えます。

2学期前半は、残暑も厳しく、熱中症対策、感染症対策に気をつけながら、健康安全を第一に考え、学習活動を行いました。子どもたちも力を合わせて、一生懸命行事や学習に取り組みました。

秋季大運動会、陸上記録会、池なか集会、校外学習等のたくさんの行事や日々の学習活動の中で、粘り強く目標に向けてがんばる姿、仲間と協力してつくりあげる姿等、子どもたちの成長する姿をたくさん見ることができました。様々な場面で、子どもたちが主体的に取り組み、力を十分に発揮した、充実した2学期だったと感じています。

いよいよ、27日から冬休みに入ります。年末年始の行事等を通して、家族と過ごす時間を大切にしてください、ふれあいを深めていただければと思います。家族の一員として、大掃除や年末年始の準備等、お手伝いも積極的に行ってほしいと思います。

また、子どもたちには、それぞれ今年のふり返りと、新たな年に向けた目標について考えてほしいと思っています。そして、未来に向けての希望とやる気を持って、新しい年を迎えられることを願っています。

年末を迎え、インフルエンザ、新型コロナ等の感染も広がってきています。引き続き、感染対策を丁寧に行ってください、安全で有意義な休みにしていただきますようお願いいたします。1月9日の始業式の日元気な子供たちと会えることを楽しみにしております。

最後になりましたが、保護者の皆様、地域の皆様、そして関係者の皆様方には、この1年本当にお世話になり、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。どうぞ皆様でよいお年をお迎えください。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

児童会役員選挙

来年度の児童会役員を決める選挙が実施されました。5年生から会長候補2名、副会長候補2名、4年生から副会長候補3名が立候補し、それぞれの思いを伝えるため、12月6日からクラス一丸となって選挙運動が行われました。そして12月15日3校時に立ち会い演説会が行われました。インフルエンザが流行してきたため、オンラインで行いましたが、どの候補者も池田小学校をもっと良くしていくためにどうしたらよいか、熱い思いを全校に向けて訴えました。みな自分の思いを自分の言葉でしっかり伝える事ができました。誰が役員になっても一生懸命頑張る良い学校になりそうだと感じました。そして投票では、一人一人が真剣に考え一票を投じていました。

この選挙を契機に、全校みんなが笑顔で楽しく過ごせる学校にするにはどうしたらよいか考えて実践して行ってほしいと思います。



立候補者と責任者のみなさん



休み時間に選挙運動



クラスを訪問して演説



みんな真剣に投票

花の苗を植えていただきました

12月19日（火）に、社会福祉協議会の永友会長様、校友会の大久保会長様をはじめ、多くの地域の皆様にご来校いただき、委員会の子どもたちと一緒に、花の苗を植えていただきました。子どもたちに優しくご指導いただきながら、南玄関と東門のプランターにビオラの苗を植えてくださいました。ありがとうございました。春になって、美しい花を咲かせ、玄関や東門を華やかに彩るのが楽しみです。



お茶の交流学習

12月1日に御殿場市立富士岡小学校の4年生が来校し、本校4年生とお茶の交流会を行いました。まず、富士岡小から静岡県の魅力について発表がありました。そして、和菓子と共にお茶の試飲や冷茶づくりを体験しました。池田小からは、はんこの紹介リーフレットや手すき和紙のハガキをプレゼントしました。お互い顔を見合わせながら直接交流した今回の交流会で、それぞれの地域の良さや違いを感じ取り、また1つ視野が広がったようでした。



歴史学習（沖縄・戦争）

12月22日（金）に第48代校長の高野裕先生を講師にお招きし、6年生に特別授業をしていただきました。郷土資料室に「赤い太鼓」と「シーサー」が展示されています。本校と沖縄には特別なつながりがあります。そのつながりと沖縄・戦争について教えていただきました。

子どもたちは沖縄とのつながりを知って、沖縄を身近に感じると共に、戦争のおそろしさや悲惨さを学び、平和について真剣に考えることができました。



池田小学校第10代校長の「八巻太一」先生は、本校に明治41年～43年まで在職された後、33歳で沖縄に渡りました。そこで沖縄の女子教育の必要性を感じた八巻先生は、昭和5年、私財を投じて「昭和高等女学校」を設立し、和・英文タイプ、簿記等の実業教育を行いました。

その後、戦争が激しくなり、多くの恩師や生徒が犠牲となり、学校も消滅してしまいます。そして、敗戦。敗戦後の困窮生活の中、生徒を救ったのは、タイプライティングや簿記の技能でした。多くの卒業生が職を得て安定した収入が得られたそうです。

このわが身を救った教育を与えてくれた八巻太一先生の慰霊と母校の存在を歴史に留めるため、昭和33年に当時の生徒たちで同窓会を設立し、慰霊活動を続けてきました。

その時のメンバーも80歳を越え、「私たちが元気なうちに八巻校長先生の勤務校だった池田小学校に記念品を贈りたい」という強い思いにより、平成23年1月28日に「赤い太鼓」と「シーサー」が池田小に贈られました。



その時に在職されていたのが高野裕先生です。高野先生は、同窓生の一人、故上原はつ子さんから聞いた体験談を、「はっちゃんの沖縄戦」という本にまとめ出版しました。本校の図書室にもありますので、ぜひお読みいただけたらと思います。